



本年3月、東京・国立競技場で開催された「未来アクションフェス」。約12万人が参加した「青年意識調査」の結果に基づき、実行委員会から共同声明が発表され、マルワ学長（中央）に手渡された

A I の軍事転用やデジタル格差など 課題解決には「若者の声」が不可欠

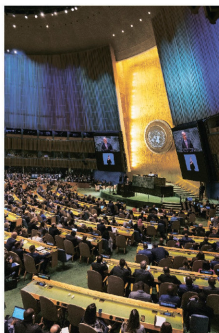
未来サミットでは、「未来のための協定」が採択された。この協定は、地球課題の解決において、若い人々は希望の光であるという期待を寄せられた。

「科学・技術・イノベーション」としてデジタル協力の「若者および将来世代」「グローバル・ガバナンスの改革」の五つの分野において、国連加盟国が具体的な行動を約束することになった。

「科学・技術・イノベーション」としてデジタル協力の分野においては、「グローバルデジタル・コンパクト（盟約）」も合意される予定です。これは、データやAIへのアクセスなど、デジタル格差の是正を目指したもので、私も注目しています。

私たちが直面する課題はあまりに大きく、判断を深める現下の国際社会では到底、解決が求められているのに、その中であって、若者の声は非常に重要です。グレース国連事務総長も「若者の声を失った時、私たちの損失は計り知れない」と強調しています。

3面から続く



国連未来サミット 「未来のための協定」が採択

【ニューヨーク】9月22日から23日（現地時間）に開催された国連の「未来サミット」では、今後の国際社会の行動指針を示した成果文書「未来のための協定」が採択された。これを、SGI（科学・技術・イノベーション）と「未来のための協定」ユースが声明を発した（文末に別掲）。

「サミットを招集した」

以前、ある人に「国連の未来を買ったければ、その国の若者を見ればいい」と言われたことがあります。私は未来アクションフェスに参加し、日本の未来は明るいと感じました。若者が生き生きとしている。地球規模の課題や将来について考え、未来に希望を抱いている。その姿と熱意に感動し、刺激を受けました。今、社会ではリーダーシップの欠如が叫ばれています。現代のリーダーは、時代の要請に応えられていません。しかし私は、未来アクションフェスを見て、未来に希望を持つことができたと感じました。あの場にいる若者なら、人類が直面する課題に果敢に取り組み、国際的なリーダーシップを発揮してくれたらいい。その結果、現代の課題が100年先の未来に持ち込まれることはないだろうと、私は強く感じました。



未来アクションフェスに参加した青年たちが発信した重要なメッセージを、いかに世界に広げていくのか。一緒に考え、さらに協力していきたいと願っています。

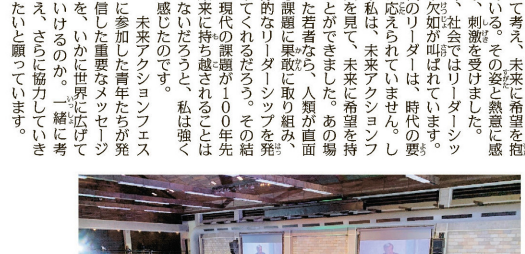
昨年10月、米ニューヨークで開かれた、国連未来サミットの準備を促す声明文「SGIが市民社会と国連関係者などが参加した」

たのは、「21世紀の課題」には、「国連が創設された20世紀ではなかった、21世紀型の解決策が必要だからです。国連創設50周年の2020年9月、加盟国は、地球課題や気候危機など、世界的問題の解決のために異なった提議を行うよう、国連事務総長に要請。翌年9月、事務総長は報告書「私たちの共通の課題」を発表し、今回の「未来サミット」の開催を呼びかけた。

協定には、「持続可能な開発と開発資金」「国際の平和と安全」「科学・技術・イノベーションとデジタル協力」「若者および将来世代」「グローバル・ガバナンスの改革」の五つの分野にわたって、56の具体的な行動目標が掲げられている。

付属文書として「グレース事務総長が演説した国連「未来サミット」の開幕式9月22日、ニューヨークの国連本部」

「未来サミット」は、国連本部で行われた。約12万人の若者と「将来世代」に関する宣言も採択された。SGIユースは、この共同声明を国連本部と共有。国連関係者は、他国で未来アクションフェスを開催する見込み。青年世代の取り組みとして、意識調査の実施などに尽力。本年3月の同フ



SGIユースの声明

「未来のための協定」が採択された。協定の内容は、SDGs（持続可能な開発目標）の達成をはじめ、地球的問題を解決するための重要な提案となっており、SGIユースは同協定の採択を歓迎している。同協定には、1.5度目標への取り組みや、核兵器なき世界の実現を求める内容などが記載されている。

これらは、SGIユースが参加する「未来アクションフェス」実行委員会の共同声明でも強く求めたことである。まさに青年意識調査で得られた約12万人の若者が、国際社会に届いたと確信する。これからは、私たちは、志を同じくする団体と連携し、同協定の実現を目指した具体的な取り組みを開始してまいりたい。

「未来サミット」は、国連本部で行われた。約12万人の若者と「将来世代」に関する宣言も採択された。SGIユースは、この共同声明を国連本部と共有。国連関係者は、他国で未来アクションフェスを開催する見込み。青年世代の取り組みとして、意識調査の実施などに尽力。本年3月の同フ

「未来サミット」に先駆け、本年5月にケニアで行われた国連市民社会会議の公式サイトでは、同会議を紹介するページで、未来アクションフェスが「若者が国連市民社会会議の議論に積極的な貢献を果たしている」事例として取り上げられている。

環境クリエイターって、どんな人？

空想空間 クリエイター

クリーンエア クリエイター

カーボンニュートラル クリエイター

スペースライフ クリエイター

まちづくりクリエイター

高砂熱学には、あたらしい空気を生み出す、さまざまな人がいます。

人々のくらしをつつみ、つないでいく。その空気も、それをつくる人の姿もみえない。だけど、感じることができる。ほら、深呼吸をするたびに。

空調で増った技術で、その神秘をこえて。私たちは、人に、社会に、最適な空間を生みだしています。

環境革新で、地球の未来をきりひらく。

環境クリエイター®
高砂熱学